

油圧ショベル (クローラ式)
特定自主検査記録表

3年間保存

証明書発行日 令和5年8月21日 様式SR-EHC-01-E
証明書発行No. 1N52311107239 標準No. 0472374

建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの排出の抑制を図るための指針に基づく検査共用

Table with columns: 区分No., 検査箇所, 検査内容, 検査方法, 検査結果 (良/不良), 補修内容. Rows include engine (エンジン), chassis (走行装置), braking (制動), working equipment (作業装置), and hydraulic system (油圧装置).

3年間保存

証明書発行No. 1N52311107239 標章No. 0472374

Table with columns: 区分, No., 検査箇所, 検査内容, 検査方法, 検査結果 (良/不良), 補修内容. Rows include 油圧装置 (油圧ポンプ, 回転継手, オイルクーラー), 操作 (操作レバー), 安全装置 (下部架台フレーム, 旋回フレーム, 旋回ベアリング, etc.), 車体関係等 (カウンターウエイト, 座席調整機構, etc.), 総合 (総合テスト), 排気装置 (★一酸化炭素等発散防止装置).

事業要請への等
次回特定自主検査実施年月 令和6年 8月
日常、月例点検を実施され不具合事項を解消し、常に良好な状態での稼働をお願い致します。
取扱説明書の交換タイミングなどを御確認いただきホース類など定期的な消耗部品の交換をお願いします。
カバー変形、各ステップ変形、工具箱ライト点灯不良等
安全に関する項目については修理をお願い致します。

Table with columns: 照合No, 補修箇所及び不具合状況, 補修年月日, 補修実施内容. Rows list items like 40 ボンプ室カバー変形, 43 左右前ステップ変形, 45 工具箱ライト点灯不良.

備考
1. 検査の結果、異常のないものは、検査結果欄の良に、また異常なものは不良の欄に「✓」印の記号を記載する。
2. 検査結果が異常なものについては、検査内容、検査方法欄の該当項目を○で囲む。
3. 検査内容に*印が付けられた項目は、関連機能が正常であれば検査を省略できる。省略した場合は*印を○で囲む。
4. 検査の結果、補修等を行った場合は、補修内容欄に右の記号に従って記載する。また補修内容等の詳細説明を要するものについては、補修等の措置内容欄に記載する。
5. ★印は「安衛法」と「建設業に係る特定特殊自動車排出ガスの抑制を図るための指針」との共通検査項目であり、★★印は同指針のみの検査項目である。